



校訓 「誠実・親愛・創造」



福岡県立筑豊高等学校のグランドデザイン

本校の将来ビジョン

- ・ビジネスマナーの習得
- ・「鍛ほめ福岡メソッド」の実践
- ・地域創生への貢献

AP(アドミッションポリシー)

→本校が求める生徒像

- ・ビジネスマナーを身に付け、責任感をもった正直な生徒(誠実)
- ・人の気持ちを理解し、自他を大切にす生徒(親愛)
- ・自学を大切にし、創造性をもった生徒(創造)

CP(カリキュラムポリシー)

→本校が展開する教育活動

- ・「商業」に関する学科と「家庭」に関する学科の枠を超えた活動
- ・地域との連携を重視した活動
- ・専門知識と創造性を豊かにする活動

DP(ディプロマポリシー)

→本校を卒業するまでに身に付けさせる力

- ・社会人としてのマナー
- ・課題解決能力
- ・創造力
- ・優しさや思いやり

【創立110周年を迎え育成したい資質・能力】

(創造力・経営管理能力・課題解決能力)

社会をリードする新しい時代に対応した人材育成

【外部機関との連携】

大学・行政・企業から学んだものを深化させ、高校生を介して地域に貢献する

- ◎ 関連大学・専門学校
- ◎ 関連企業
- ◎ 地元行政等
- ◎ PTA・同窓会

○あきらめず最後までやり通す、学ぶ意欲の高い生徒を育成する。(知)



○困難なことにも忍耐強く挑戦する体力とくじけな心をもった生徒を育成する。(体)



○礼儀を重んじ、相手を思いやる豊かな心をもった生徒を育成する。(徳)



○地域社会を支え、地域社会に貢献できる生徒を育成する。(地域創生)



地域創生

様々な専門知識や技術を修得することで、社会に有為な人材を育成する。そして、地域行事にも積極的に参加することで、地域社会と共に生徒を育て、愛され信頼される学校づくりを継続して推進していく。

平成30年度の教育重点目標

進路指導

- (1) 計画的なキャリア教育による希望進路実現
- (2) アクティブラーニングを取り入れた授業の推進と評価の確立
- (3) 組織的・計画的に教育活動の質の向上を図るカリキュラムマネジメント
- (4) ICTを活用した学習・指導方法の推進
- (5) 部活動・生徒会活動・ボランティア活動等を通じた校訓の具現化

教科指導

生徒指導

- (6) 中学校訪問やホームページを通じたきめ細やかかつ積極的な広報活動の充実
- (7) PTA・同窓会・地域との連携・協働による学校活性化(地域創生)
- (8) 情報共有による生徒理解と生徒指導力の向上
- (9) 安心・安全に学べる学校環境の整備



福岡県立筑豊高等学校
CHIRUSHO HIGH SCHOOL